

学校地域教育目標

やさしく、かしこく、たくましい「山坂達者な田原っ子」の育成

学校教育目標

思い合い、学び合い、未来を創るこどもの育成

めざす学校像

- 思い合い、安心して過ごせる学校
- 美しく潤いのある学校
- 学び合いのある楽しい授業により力を伸ばす学校
- 自ら考え行動し、未来を創る活気のある学校

めざす子ども像

- 自己肯定感をもつ子ども
- 主体的に学ぶ子ども
- 心身ともに健康に過ごす子ども

めざす教職員像

- 教育的愛情をもち、子ども、保護者、地域から信頼される教職員
- 自己研鑽に努め、互いに高めあい協働する教職員
- 社会性と高いコミュニケーション能力をもった教職員

本校教育の基本理念

ひとりひとりを大切にする教育

本年度教育実践の重点

1 (やさしく) 豊かな心の育成

※ 自己肯定感を高め、自他を大切にできる子ども

- 人権教育の推進
  - ・自他を大切に思う心の育成
  - ・相手を尊重する呼び方の推奨「○○さん」
  - ・いじめの早期発見と早期対応
  - ・人権集会・子どもフォーラム等の充実
- 道徳教育の推進
  - ・考え議論する道徳の授業づくり
  - ・各教科や日常活動との関連
- 特別活動の充実
  - ・自己有用感を高める学級活動の推進
  - ・主体的な活動の推進
  - ・SST(ソーシャルスキルトレーニング)やQUテストの活用
- 豊かな心を育む美しく潤いのある環境づくり→グリーンタイム

2 (かしこく) 確かな学力の育成

※ 主体的に学ぶ子ども

- 「教える」から「学びとる」へ子ども主体の授業改善
  - ・「めあて・対話・ふりかえり」を大切にした授業づくり
  - ・ICTを活用した協働学習と個別最適化への授業の転換により質の高い授業実践
  - ・実践力・授業力を高める学び合いのある校内研修
- 家庭学習の充実
  - ・発達段階に応じた「家庭学習の進め方」を通じた家庭と連携した家庭学習の定着
- カリキュラムマネジメントによる教科横断的な学びの推進
- 学校図書館の積極的な利用により読む力や主体的な学びを支える

3 (たくましく) 健やかな身体の育成と粘り強く取り組む心の育成

※ 心身ともに健康に過ごし、最後まで粘り強く取り組む子ども

- 体力向上の実践
  - ・体育の時間の動きの時間の確保(少人数・多コート)
  - ・新体力テスト結果分析と課題の把握
  - ・体力タイムでの実施
  - ・部活動(総合運動部)の取組
- 健康で安全な生活の推進
  - ・保健指導の充実
  - ・安全点検の確実な実施
  - ・防災教育、避難訓練の実施
  - ・登下校時の安全指導
  - ・危機管理マニュアルの見直し
- 心の安心を守る取組
  - ・きずなアンケートの実施と分析・児童との教育相談
  - ・SCやSSWの活用